

いいやまの



このコーナーは市内の「今、ここが見どころ!!」を紹介するコーナーです。新幹線で訪れた観光客や帰省されたご親類の方々にお伝えいただくのはもちろん、市民の皆さんにも、もう一度飯山の素晴らしいところに気づいていただく情報をお伝えしていきます。

第15回

天下太平か五穀豊穡か 小菅の柱松行事



平成23年に国の重要無形民俗文化財に指定された瑞穂地区小菅の柱松柴燈(はしらまつさいとう)神事。「小菅の松子」などとよばれるこの行事は、3年に1度行われ、ちょうど今年は開催の年となります。



仲取(ヤマンバ)に連れられ、2人の松神子は松石に向かい、太鼓の合図とともに神事が始まります。松神子が身につけている燧鉄(ひうちがね)を使い、講堂前に建てられた上(かみ)と下(しも)の柱松にどちらが早く火がつくかによる年占いをを行います。上(かみ)が勝つと天下太平、下(しも)が勝つと五穀豊穡となります。

柱松柴燈神事は一山村に伝わる祭りですが、堂々と古くから守り伝えてきた日本の伝統文化の一側面を知ることができる文化遺産です。今年は3年に1度の開催の年、天下太平と五穀豊穡どちらになるのか、開催日である7月17日には祭式場へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

お問い合わせは
市民学習支援課 文化財係(飯山市ふるさと館) ☎ 67-2030 まで

わが家の人気者



大塚 友稀くん
ともき

岡山地区
3歳9か月
No.363

(左) 姉の愛佳(あいか)ちゃん

いつも大好きな車と電車です。夢はシヨベルカーの運転手になることだそうです。「最近、おはしの使い方が上手になった」と両親が誇らしげに話してくれました。好き嫌いはなく、なんでも食べられる友稀くんは甘えん坊で泣き虫な性格です。こどもたちには、のびのびと育ってほしいとのこと。二人は、わが家の人気者です。(佳達さん、美香さんの長男)

このコーナーに出ませんか?
「わが家の人気者」に登場していただける2〜3歳くらいのお子さんとお母さんまたはお父さんを募集しています。市役所庶務課秘書広報係まで連絡を! ☎ 67-3111(内線337)

美術館情報



浦野吉人『イカロス』1991年

常設展示からこの1点

ギリシャ神話に登場するイカロスは有頂天になってしまった結果、大海原に墜落。命を落としてしまった。この作品にも「いい気になっていると失敗するぞ!」という寓意が込められているのでしょうか。

【開館】 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
【休館日】 毎週月曜日
【入館料】 一般300円、市内の小中学生は無料
【問合せ】 飯山市美術館 ☎ 62-1501

編集後記

▼今月号では防災に関する特集記事を掲載しました。▼災害が起こった時、自分はどこへ避難すればいいのかなど、改めて確認するよい機会となりました。▼中でも、『指定緊急避難場所』と『指定避難所』、意味を混同しがちな言葉ですが、実は意味が違うことなど、編集をしている中でも気付くことがたくさんありました。▼特集記事の冒頭にも書かせていただきましたが、自然現象は人間の力ではくい止められません。ですが、日ごろの確認や準備により、自然災害の被害を減らすことはできます。皆さんももう一度、ご家庭にある「防災ハンドブック」をご覧ください。確認してみてもいいかがでしょうか。高橋